

テーマ：

スリランカの漁村から —平和を作り出す人々—

講師：

フランシス・プリヤンカラ 氏
(スリランカ全国漁民連合 (NAFSO) シニアスタッフ)

スランジ・ワサナ 氏
(スリランカ、ハンウェラ女性組合代表)

日時： 11月28日(木) 9:00~10:30

場所： 関西学院大学・神戸三田キャンパス
II号館 201号教室

主催： 総合政策学部研究会・総合政策研究科リサーチ・コンソーシアム

【※キリスト教学A2(担当：村瀬)の振替授業とします】

講師紹介

フランシス・プリヤンカラ氏

1995年に日本の国際協力NGOであるアジア保健研修所(AHI)の国際研修に参加して参加型研修に目覚め、現場の実践を通して経験をつみ、住民組織リーダーを育成するファシリテーターとして活躍。現在、住民の参加と意思に基づく地方自治をテーマとしたNGO「スリランカ全国漁民連合(NAFSO)」のシニアスタッフ。内戦終了後のスリランカにおける和解のための人づくり・ワークショップ等を進める。2019年4月の同時爆発事件以降の平和の取り組みも始めている。

スランジ・ワサナ氏

ハンウェラ女性組合の創始者。生計向上活動、行政と連携して住宅建設プログラムを実施。共助のため子どもグループ活動も始めた。NAFSOの研修によってリーダーとなり、それが実施する全国の漁民の権利を守る運動に協力している。